

附録II

研究経費の概要

単位：千円

(文部省関係)	I 期					II 期
	1986	1987	1988	1989	計	
大 学	478,340	346,480	272,500	223,480	1,320,800	532,630
南 極 (極地研, 気象庁)	—	—	—	—	600,000	600,000
					1,920,800	1,132,630
(他 省 庁)*	I 期					II 期
	1986	1987	1988	1989	計	
	235,850	132,450	160,950	165,750	695,000	548,000

※気候変動の研究は気象研究所, 海上保安庁水路部, 国立防災科学技術センター, 林業試験場, 北海道農業試験場, 東北農業試験場, 北陸農業試験場, 九州農業試験場, 農業技術研究所, 公害資源研究所など広範な協力のもとに行なわれているが, これらの数字はこの研究に関与している各省各機関の研究経費の一つの試算である。

上記の他, 気象庁は気候変動対策基本計画を策定し, 気候研究のほか気候データの管理, 気候観測, 静止気象衛星, 観測船, プイなどによる観測を行ない, 世界気候計画に参加している。

附録Ⅲ

年度別研究経費

(文部省関係 \*は南極観測)

単位：千円

区分	研究項目	1986	1987	1988	1989	計	Ⅱ期	
A 1	異常天候をもたらす大循環の構造	8,700	8,700	8,400	8,200	34,000		
A 2	大循環モデルの開発	1,700	1,800	2,100	1,700	7,300		
A 3	長期予報可能性の研究							
A 4	ブロッキング・テレコネクションの力学	7,000	7,000	7,000	7,000	28,000		
A 5	成層圏循環とその影響	7,000	7,000	7,000	7,000	28,000		
A 6	広域の雲の分布と放射特性	205,300	77,600	112,550	110,550	506,000		
	小計	229,700	102,100	137,050	134,450	603,300		
B 1	モンスーン等熱帯大循環の年々変動と その日本への影響	6,250	6,250	6,250	6,250	25,000		
B 2	準二年振動の中高緯度への影響	1,500	1,500	1,250	1,250	5,500		
B 3	海洋の年々変動と大気との相互作用	9,600	9,800	9,800	9,800	39,000		
B 4	異常天候と諸要因の統計的研究	1,200	1,200	1,400	1,200	5,000		
B 5	海洋大循環モデルの開発	7,100	7,600	7,900	7,900	30,500		
B 6	大気・海洋結合モデルの開発							
B 7	エルニーニョ・南方振動の数値実験						20,000	
B 8	大気循環年々変動の力学モデル	1,500	1,600	1,500	1,400	6,000	20,000	
B 9	海洋年々変動のモニタリング							
	小計	27,150	27,950	28,100	27,800	111,000	340,000	
* B 10	南極大気状態の年々変動					460,000	200,000	
C 1	観測時代の気候変動の解析	8,500	7,500	8,000	7,500	31,500		
C 2	古気候の復元	9,000	9,000	8,500	7,500	34,000	30,000	
C 3	火山爆発・太陽活動・雪氷分布と気候変 動との関連	4,200	3,900	4,200	4,700	17,000	15,000	
C 4	大気・海洋・陸水・雪氷結合モデルの開発							
C 5	CO <sub>2</sub> 、エアロゾル、火山爆発、太陽活動 に対する敏感度実験							
C 6	エアロゾル・微量気体の経年変化と放射特性	12,500	12,500	15,000	10,000	50,000	50,000	
C 7	地表大気間の交換過程の観測とパラメタ リゼーション						131,630	
C 8	海洋表層混合層の観測	71,890	69,330	40,750	31,030	213,000		
C 9	海洋熱輸送観測	115,400	114,200	30,900	500	261,000	266,000	
	小計	221,490	216,430	107,350	61,230	606,500	492,630	
* C 10	海氷・大気の相互作用					140,000		
* C 11	氷床変動の観測						200,000	
* C 12	氷床コア分析による気候変動の研究						200,000	
	計	大 学	478,340	346,480	272,500	223,430	1,320,800	532,630
		南 極	-	-	-	-	600,000	600,000

附録IV

日本学術会議国際協力事業特別委員会WCRP分科会  
委員名簿

氏名	所属
浅井 富雄	東大・海洋研
楠 宏	国立極地研
新田 尚	気象庁
竹内 清秀	気象庁
○田中正之	東北大・理
森安茂雄	気象研
関口理郎	気象庁
◎山元龍三郎	京大・理

◎委員長, ○幹事

附録V

日本学術会議地球物理学研究連絡委員会・世界気候小委員会  
委員名簿

氏名	所属	専門	氏名	所属	専門
浅井 富雄	東大・海洋研	海洋気象学	清水 逸郎	気象庁	気象学
○朝倉 正	気象庁	気象学	高野 健三	筑波大・生物科学系	海洋物理学
飯田 隼人	気象研究所	海洋物理学	○武田 喬男	名大・水圏研	気象学
内嶋善兵衛	農技研	農業気象学	○田中正之	東北大・理	気象学
内田 英治	気象庁	気象学	寺本 俊彦	東大・海洋研	海洋物理学
瓜生 道也	九大・理	気象学	鳥羽 良明	東北大・理	海洋物理学
大林 辰蔵	宇宙科研	地球電磁気学	内藤 勲	緯度観測所	気象学
片山 昭	気象庁	気象学	長島 一男	名大・理	地球電磁学
勝井 義雄	北大・理	火山物理学	永田 豊	東大・理	海洋物理学
嘉納 宗靖	気象研究所	気象学	二谷 穎男	海上保安庁・水路部	海洋物理学
神山 恵三	共立女子大	気象学	野本 真一	気象研究所	気象学
榎根 勇	筑波大・地球科学系	水文学	樋口 敬二	名大・水圏研	雪氷学
川口 市郎	京大・理	太陽物理学	前 晋爾	国立極地研	雪氷学
川口 貞男	国立極地研	気象学	増田 善信	気象研究所	気象学
河村 武	筑波大・地球科学系	気候学	松野 太郎	東大・理	気象学
岸保勲三郎	東大・理	気象学	松本 誠一	気象協会	気象学
菊地 勝弘	北大・理	気象学	守山 史生	東京天文台	太陽物理学
菊地 幸雄	気象庁	気象学	安井 正	気象大学校	海洋気象学
北野 康	名大・水圏研	地球化学	◎山元龍三郎	京大・理	気象学
楠 宏	国立極地研	雪氷学	吉田 泰治	気象研究所	気象学
駒林 誠	気象庁	気象学	吉野 正敏	筑波大・地球科学系	気候学
近藤 純正	東北大・理	気象学	若浜 五郎	北大・低温研	雪氷学
近藤 正人	水産庁	水産海洋学	渡辺 正雄	気象庁	気象学
坂上 務	九大・農	農業気象学			

◎委員長, ○幹事

## 附 録 VI

### 略語一覧表

- ALPEX (Alpine Experiment, アルプス実験計画)
- AMTEX (Air Mass Transformation Experiment, 気団変質実験計画)
- CCCO (Committee on Climatic Changes and the Ocean, 気候変動と海洋に関する委員会 (SCOR/IOC))
- FAO (Food and Agricultural Organization of the United Nations, 国連食糧農業機関)
- FGGE (First GARP Global Experiment (WMO/ICSU), 第1回 GARP 全球実験計画)
- GARP (Global Atmospheric Research Programme (WMO/ICSU), 地球大気開発計画)
- GMS (Geostationary Meteorological Satellite, 静止気象衛星(ひまわり))
- ICSU (International Council of Scientific Unions, 国際学術連合会議)
- IIASA (International Institute for Applied Systems Analysis, 国際応用システム解析研究所)
- IOC (Intergovernmental Oceanographic Commission, 政府間海洋学委員会)
- ISCCP (International Satellite Cloud Climatology Project, 国際衛星雲気候計画)
- JOC (Joint Organizing Committee for GARP (WMO/ICSU), GARP 合同組織委員会)
- JSC (Joint Scientific Committee for WCRP (WMO/ICSU), WCRP 合同科学委員会)
- MAP (Middle Atmosphere Programme, 中層大気国際協同観測計画)
- SCAR (Scientific Committee on Antarctic Research, 南極研究科学委員会)
- SCOPE (Scientific Committee on Problems of the Environment, 環境問題科学委員会 (ICSU))
- SCOR (Scientific Committee on Oceanic Research, 海洋研究科学委員会)
- TOGA (Tropical Ocean and Global Atmosphere Programme, 熱帯海洋・全地球大気研究計画)
- UNEP (United Nations Environment Programme, 国連環境計画)
- Unesco (United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization, 国連教育科学文化機関)
- WCAP (World Climate Applications Programme, 気候利用計画)
- WCDP (World Climate Data Programme, 気候データ計画)
- WCIP (World Climate Impact Study Programme, 気候影響調査計画)
- WCP (World Climate Programme, 世界気候計画)
- WCRP (World Climate Research Programme, 気候変動研究計画)
- WHO (World Health Organization, 世界保健機関)
- WMO (World Meteorological Organization, 世界気象機関)
- WOCE (World Ocean Circulation Experiment, 世界海洋循環計画)